

〔科目名〕 知の挑戦Ⅱ				〔単位数〕 4単位		〔科目区分〕 演習科目	
〔担当者〕 生田 泰亮						〔授業の方法〕 演習	
〔演習テーマ〕 『手足を動かし学ぶ経営経済学』							
〔演習内容〕 2年・3年の共通の研究課題は（1）「伝統的工芸品（こぎん刺し）のマーケティング」（2）「地域資源を活用したものづくりへの挑戦」です。2年次の演習は、みなさんが地域をよく知り、地域のために知恵を絞って考えて行動する「基礎学習の期間」でした。地域の産業を活性化させるために学んできたことを踏まえて、3年次からは後輩となる2年生と活動し、徐々に各自の卒業論文にも取り組んでもらいます。 先輩と後輩との交流会、親睦会なども毎年実施しています。その他、地域のことを知り、考え、学ぶためであれば、ゼミ生による企画、フィールドワーク等の積極的な「提案と行動」は大歓迎です。							
〔科目の到達目標〕 ・経営経済学の知識を活かし、地域をよく知り、地域のために知恵を絞って考えて行動することができる。 ・自ら学んだこと、経験したことを後輩に伝え、指導しながら、計画的に協働することができる。							
〔ディプロマ・ポリシー（DP）との関係〕							
学部				学科			
DP1 ○	DP2 ○	DP3 ○	DP4 ○	DP1 ○	DP2 ○	DP3	
〔前提条件〕 「知の挑戦Ⅰ」を単位取得し、合格していること。							
〔学修の課題、評価の方法〕（テスト、レポート等） 長期休暇期間には卒業論文のためのレポートを課す。その他、適宜指示する。 評価は、学期中の活動、上記レポートなどの提出物を総合的に判断し評価する。							
〔教科書等〕 適宜指示する。							
〔実務経歴〕 なし							
授業スケジュール							
時期	テーマと内容						
春学期	商品開発、企画会議、作業 各種伝統工芸、物産展等への調査						
夏季 休暇	伝統工芸・地場製品の利活用を学ぶためのフィールドワーク 卒業論文に向けた課題レポート						
秋学期	商品開発、企画会議、作業 卒業論文に向けた課題レポート						
春季 休暇	卒業論文に向けた課題レポート、進捗状況についてのプレゼンテーション						